

株式会社杉田製線

東京都墨田区/鉄鋼業

<http://www.sugitawire.co.jp/index.html>

事業概要

株式会社杉田製線は冷間圧造用鋼線とバネ用鋼線を2つの柱とする総合伸線メーカーで、操業100年を超える歴史から培った独自の技術力を有しており、取り扱う製品は幅広い鋼種と線径で、その種類は6,000種類以上にもおよびます。

お客様の期待に応えるため、小ロットから製造し、短納期にもフレキシブルに対応します。今後を見据えて古くからの良い手法は残し、新しい手法も積極的に取り入れた製造技術を継承していきます。



事業者メッセージ

弊社では、省エネ補助金を活用し、ガス空調から、ガス空調と電気空調を同一冷媒系統に組み合わせたハイブリッド空調に更新しました。

製造業である当社にとって、事務所の使用エネルギーは決して大きなものではありませんが、会社が定めるカーボンニュートラルへの道に少しでも貢献できるよう、出来ることを確実に実施していきます。

省エネ効果

※省エネ効果は計画値の値です。

エネルギー使用量

17.5(kl/年)

省エネルギー量

5.5 (kl/年)

削減コスト

370,000(円/年)

補助対象設備の省エネルギー率

31.4 %

CO₂削減効果

10,000(t-CO₂/年)

※ 削減コストは、電力利用額：1kWh当たり20円、ガス利用額：1m当たり85.5円を乗じた値

令和3年度補正事業

補助対象経費 2,661万円

補助金 714万円

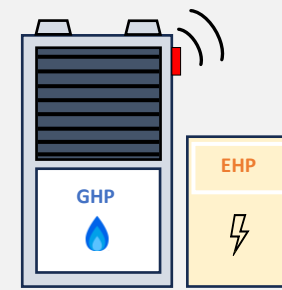
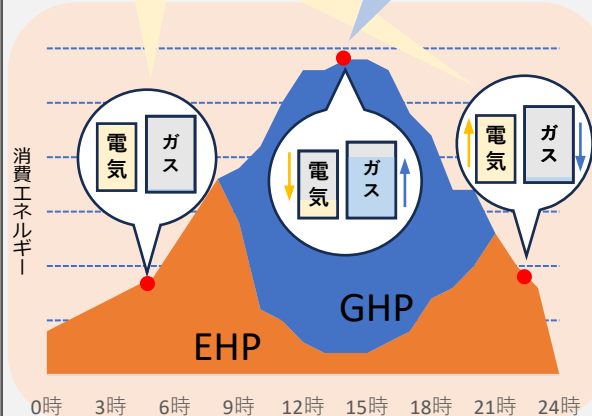
省エネのPOINT

朝晩の空調負荷が小さい時間帯には小容量の「EHP」を主体に運転し、高効率運転が可能

空調負荷が大きい日中は「GHP」を主体に運転し、電力使用量を抑え、契約電力の増加を防ぐ

遠隔監視アダプター

電力デマンドを監視しながら遠隔サーバーの指示でGHPとEHPの運転比率を制御



ハイブリッド専用室外機

GHPとEHPを同一冷媒系統に接続し、Wマルチ化(冷媒配管共通化)

導入設備



高効率空調

種別	APF/APFp	冷房能力	台数
電気式パッケージエアコン	5.4	28.0kw	3台
ガスヒートポンプエアコン	1.88	85.0kw	2台
	1.90	56.0kw	1台
	2.18	71.0kw	2台

